



わなみ

学校だより 第5号
令和7年12月19日
新潟市立和納小学校
<http://www.wanow.city-niigata.ed.jp/>
☎0256-82-3028 Fax0256-82-5780

教育目標「心身ともに健康で実践力のある子ども」



「学ぶ力」を高める

校長 大矢 和 憲

「なるほど!」「そういうことか!」「〇〇さんすごい!」「分かった!」「できた!」
「(小数第一位、第二位、第三位…と表すことに)小数かけえー!」「全部終わりました!」
「なんか楽しくなってきた!」「え〜もう終わり?」「もっとやりたい!」「楽しかった〜!」

現在、3年竹組の社会と算数の授業を担当していますが、子どもたちからこのような声があがると、「そうだね!」「やったね!」と、こちらもとてもうれしくなります。「分かった!できた!」を実感できた子どもたちは、学習が楽しくなり、「学ぶ力」を発揮してどんどん学習に取り組むのだなあと、実感しているところです。

例えば、3年竹組の算数では、次のように学習しています。

- ① みんなで算数的活動を通して、大切なことに気付く。
- ② みんなで大切なことをまとめ、練習問題に取り組む。
- ③ 個人の理解や進捗状況に応じ、先生と一緒に問題を解いたり、「ドリルパーク」でどんどん問題を解いたりする。

①②は「協働的な学び」の場面で30分程度、③は「個別最適な学び」の場面で15分程度です。授業をする上でまず大事なことは、子どもたちの実態をつかむことです。一人一人が「分かる・できる」ようにするためには、③の「個別最適な学び」の場面を工夫することが必要だと考えました。

「個別最適な学び」の場面では、教師の「個に応じた指導」が重要です。理解が不十分だったり、不安がったりする子どもには、「分かる・できる」ように個別に寄り添って指導します。一方で、練習問題が早く終わり、どんどん問題を解きたい子どもには、iPadで「ドリルパーク」に取り組ませます。「ドリルパーク」とは、新潟市教育委員会が市内の全小中学生に対して導入しているベネッセコーポレーションの学習ツールです。「ドリルパーク」は、1問解答する毎に答え合わせや解説をしてくれたり、AIドリルで習熟度に応じた問題を出題してくれたりします。また、全学年のドリルを選択することができるため、前の学年に遡って学習し直すことも可能です。子どもたちにとっては、自分自身で学習を選択し、どんどん力をつけることができる学習ツールになっています。

しかし、ただ問題を解いてばかりでは、さすがに意欲が低下してきます。このようなときこそ、「ここまでできてすごいね!」「どんどん力がついて楽しいね!」などと、賞賛や励ましの声を掛けます。これもまた「学ぶ力」を高めるための「個に応じた指導」です。

さらに、別の視点として、子どもが「ここが分からない」と素直に言える学習風土も大切です。「分からない」という意思表示は、「分かる・できる」ようになるために「学ぶ力」を発揮している証です。そもそも、人は皆、生まれたときから「学ぶ力」を備えています。一人一人の「学ぶ力」を高めること。そして、「分かった!できた!」を実感させることが、今、和納小学校の子どもたちにとって重要なことだと考えています。

さて、これから14日間の冬休みとなります。この機会に、ご家庭でもお子さんと一緒に「ドリルパーク」を体験してみませんか?一緒に「分かる・できる」楽しさを味わうことや賞賛することを通して、子どもたちの「学ぶ力」を高めていただけたら幸いです。



和納ふれあいウォークラリー

9月12日（金）に、「和納ふれあいウォークラリー」を行いました。わなみ班（異学年班）ごとに、和納地域の行ってみたい場所に行き、体験や見学を行いました。子どもたちは和納のお宝を再発見し、地域の方々とふれあいを通して学ぶことができました。



1年生 こんどう けん と さん

はじめにこうえんにいって、おしろのはなしをききました。すごいとおもいました。つぎに、そばやさんにいきました。そこで、そばをつくるところをみたり、おてつだいをしたりしました。たのしかったです。そばやさんの人がそばをつくっているところがかっこいいとおもいました。

2年生 川上 こうき さん

ぼくが一番むずかしかった体けんは、のきろのもりでお茶をたてたことでした。お茶の粉にお湯を入れて、茶せんであわをたてます。細かいあわをたてるのが大へんでした。飲んでみると、少しにがかったです。あまいおかしといっしょに飲むとおいしそうです。

3年生 神田 心春 さん

わたしが行った場所は、花農家とイエストです。花農家では、花を切る体験をしました。色々な種類のたくさんの花があって、きれいでした。イエストでは、車の空気入れを体験しました。車の空気入れには力が必要でした。どの体験も楽しかったです。

4年生 高濱 湊 さん

ぼくは、角屋悦堂という接骨院に行きました。角屋悦堂では、包装体験をしました。お菓子をきれいに包むのが難しかったです。という接骨院では、やり方を教えてもらって、先生にマッサージをしました。両方とも大変な仕事だと知ることができました。

5年生 清野 篤人 さん

ぼくは、弥彦タクシーに行きました。事務所でパソコンを使って、指令をタクシーに送っていたので、すごいなあと思いました。

5年生 黒井 茉南 さん

わたしは、児童館でクイズをしたり、イベントの案を考えたりする話し合いをしました。みんな協力して楽しく活動できました。

6年生 加藤 蒼士 さん

花農家では、花の収穫の仕方や売り方、花の種類などが分かり、いろいろ勉強になりました。イエストでは、車の直し方や塗装、タイヤのことを教えてもらい、体験もできてうれしかったです。6年生らしく班のみんなをまとめたり、1年生のペースに合わせたりできたのでよかったです。

大成功！！和小祭り

12月4日（木）に、和納小学校最大の児童会行事「和小祭り」を行いました。3年生以上のクラスでは、どんなお店を出すか相談し、子どもたちが中心になってお店作りをしました。相談や準備での苦労も経験しながらみんなで協力をして出したお店の数々。どのお店も、子どもたちの工夫や思いがたくさん詰まっていました。1・2年生もルールを守りながら楽しくお店を回っていました。和納保育園の年長さんや保護者の方も来てくださり、子どもたちの手で作りあげた児童会祭りは、大成功をもって幕を閉じました。



一生懸命に説明をしています



素敵なポスターで宣伝しました



お店の仕事、はりきっています



お客さんも楽しんでいます



みんながスクリーンに注目！



みんなが舞台に注目！

みんな頑張った マラソン記録会

9月30日(火)に、各学年部(低・中・高学年)でマラソン記録会を行いました。ひとりひとりが自分の目標に向かって精一杯頑張る姿は、とても素敵でした。完走した全員に「記録証」を、6位までの入賞者(1年女子・3年男子は3位まで)には「賞状」を授与しました。各学年男女別の1位は次の通りです。



1年		2年		3年	
男子1000m	女子1000m	男子1000m	女子1000m	男子1500m	女子1500m
青木 颯真 さん	力石 えみり さん	清野 郁人 さん	佐藤 あおば さん	星野 蓮 さん	小熊 美和 さん

4年		5年		6年	
男子1500m	女子1500m	男子1800m	女子1800m	男子1800m	女子1800m
高濱 湊 さん	稲川 海架 さん	大場 優希 さん	加藤 佑奈 さん	小川 晃汰 さん	若林 春奈 さん

各作品展・コンクールの入賞者

絵画

◇MOA美術館新潟児童作品展
新潟市長賞 1年 斎藤 咲花 さん

◇河川美化啓発ポスターコンクール
優秀賞 2年 和田 笑声 さん

◇新潟県ジュニア展
奨励賞 3年 松岡 花 さん
奨励賞 5年 金崎 璃斗 さん

◇新潟県中越教育美術展
特選 6年 田中 向日葵 さん

◇新潟教育アート展
奨励賞 4年 三富 遥陽 さん



1年斎藤 咲花さん



2年和田 笑声さん



3年松岡 花さん

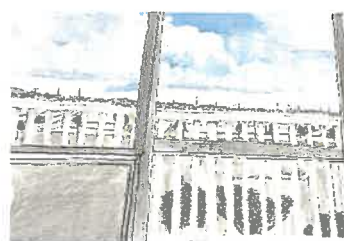


5年金崎 璃斗さん

毛筆

◇新潟県競書大会
新潟県書道教育研究会賞 5年 新澤 咲歩 さん

◇新大全国競書大会
特選 3年 新澤 里咲 さん



6年田中 向日葵さん



5年新澤 咲歩さん

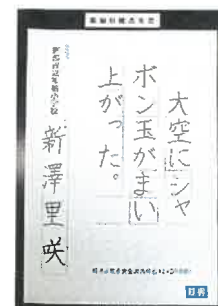
硬筆

◇新潟県競書大会
新潟県書道教育研究会賞 3年 新澤 里咲 さん

◇新大全国硬筆大会
朝日新聞新潟総局賞 5年 新澤 咲歩 さん
特選 3年 新澤 里咲 さん



4年三富 遥陽さん



3年新澤 里咲さん

おめでとうございます！